



2026年3月12日

各 位

会 社 名：新都ホールディングス株式会社  
代表者名：代表取締役社長 鄧 明輝  
(コード番号：2776 東証スタンダード)  
問合せ先 管理本部 長井 司  
電 話 03-5980-7002

2026年1月期 通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年3月14日に公表いたしました2026年1月期連結業績予想(2025年2月1日～2026年1月31日)と、本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年1月期通期連結業績予想と実績値の差異(2025年2月1日～2026年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,020	百万円 290	百万円 250	百万円 57	円 銭 1.48
実績値(B)	27,939	593	543	97	2.21
増減額(B-A)	4,919	302	292	40	0.73
増減率(%)	21.37	104.23	116.96	69.32	49.72
(ご参考) 前期実績 (2025年1月期)	12,296	42	49	16	0.45

2. 差異の理由

当社グループは、地球環境保全と経済効率の両立の実現のもと、総合リサイクル企業としてプラスチック再生資源や廃金属商材関連製品（主に鉄・銅・真鍮・アルミニウム等）の国内販売ならびに輸出事業を主軸として事業規模拡大に努めてまいりました。

こうした中、通期の連結業績予想につきましては、売上面では、連結対象子会社である株式会社北山商事の事業拡大（2025年5月度関東支店の開設等による）等により、特に非鉄金属スクラップ取引量が拡大し、また、今期同じく連結対象子会社となった龍一商事株式会社の損益についても連結取込みを開始したことから、金属事業セグメントにおいて大幅な拡大が実現でき、前回公表の予想値を超えました。

利益面におきましても、売上高の伸長と併せ、鉄・非鉄金属スクラップ材の安定供給に努めた結果、当初想定以上の利益の確保を達成することができました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回公表予想値を上回り着地いたしました。

以上